



B面新聞

第52号

こんにちは、杉山賢人です。
本日のライブ、レレレノレコードにご来場ご来場ありがとうございます。初めて演奏する川越がこの場所といちかたいさんとの共演になること、とても楽しみに準備してまいりました。思えば、4月に三鷹でいちかたいさんと共演して以来は、いちかたいさんの作曲と歌声の虜でして声をかけてもらい再び共演できる事がとても嬉しいです。

二人会ですので、たっぷり演奏いたしますし、それぞれのステージだけでなくお楽しみも用意していますのでこちらもお楽しみください。

個人的に1ヶ月以上ライブが空いたのは久しぶりですが、これだけ期間が開きますと、新しい曲をこさえる機会が多く、本日も数曲仕込んでまいりました、またおなじみの曲もかけますので、楽しんでいただければと思います。

生活の柄。パート8

前回のライブは、7月5日三鷹バイユーゲイトでの自主企画「生活の柄」でした。8回目を迎えた弊イベント、麻田浩さん、湯川トーベンさんを迎えて音楽の持つ良さと楽しさが溢れる夜となりました。

ソングライティングも演奏も抜群のトーベンさん、長いキャリアでの音楽体験を披露した麻田さんのステージは、大変記帳で素晴らしいものでした。また、最後に3人で小坂忠さんのありがと、中塚正人さんの風景を歌い、文化の継承のバトンを繋いでもらった気がしました。

今回のライブは、10月3日金曜日三鷹バイユーゲイトにて第9回目「生活の柄」になります。今回は、ぼくの誕生日当日となりました。ましてワンマン公演となります。古い曲も新しい曲も演奏しますので、ご期待ください。またそのほか公演も決まっていますのでSNSなどで確認いただければと思います。

本日のおすすめアルバム

本日のおすすめアルバムは、チリのフォークシンガー、ビクトル・ハラの「チリ、1973年9月」です。

歌を通じて社会変革を目指し、民衆の歌を歌い続けたビクトル・ハラ、その存在の強さから軍事クーデターの被害者となり命を落とすも、民衆のそばに立った歌は、死後50年以上経った今も私たちの心に響きます。ソウル・フラワー・ユニオンもカバーした「平和に生きる権利」という曲は紛れもなく誰にでも必要な曲の1つです。



日本ではなかなか聴きづらいですがおすすめです。一枚です。

海外の音楽、非英語圏の音楽は

発売中の傑作



2022年12月23日西神田にて
2,000円＋税



シングル
絶賛
配信中!



37個目の秋

君はブルースを歌えない

公演予定

10月3日(金) 三鷹バイユーゲイト
自主企画「生活の柄」パート9

10月11日(土) 東高円寺ミュージックバー音海
初出演!



ライブの感想などはぜひこちらから! 詳しくはWebサイトで